

件名 東村山市と日本電気株式会社との「行政サービスのスマート化に向けた研究に関する連携協定」の締結式 及び株式会社KADOKAWAより「いのちの初夜」の寄付受領について

リリース日時 11月17日(火)

①東村山市と日本電気株式会社との「行政サービスのスマート化に向けた研究に関する連携協定」の締結式

概要 東村山市と日本電気株式会社との「行政サービスのスマート化に向けた研究に関する連携協定」の締結式  
このたび、東村山市と日本電気株式会社は、東村山市における持続可能なまちづくりを推進するための都市経営の強化に資することを目的とし、行政サービスのスマート化に向けた研究に関する連携協定を締結する運びとなりました。  
今後、本協定に基づき、東村山市と日本電気株式会社は、最新の技術や機器の活用に関する事項や、その前提となる情報セキュリティや情報システムガバナンスに関する事項等について、相互に連携・協力しながら活動していきます。

日時 11月20日(金) 午前10時から

場所 東村山市役所いきいきプラザ3階 マルチメディアホール

問い合わせ 経営政策部情報政策課長 堀口(内線3311)

## ②株式会社KADOKAWAより「いのちの初夜」の寄付をいただきます

### 概 要

このたび、株式会社KADOKAWAより、東村山市の国立療養所多磨全生園の前身である当時の全生病院へ入院をされた北條民雄が、病院内の様子をつづった「いのちの初夜」が復刊されることとなりました。

コロナ禍の状況のなか、命と病を考えるためにいまこそ読んで欲しい1冊とであることから多くの方に本作を届けたいとの申し出があり、この度、東村山市へ単行本のご寄付をいただけるとのご提案をいただきました。

当日は、株式会社KADOKAWAの山根編集長が来庁し、「いのちの初夜」文庫版10冊を東村山市にご寄附いただきます。

日 時 11月20日(金) 午前11時から(協定式終了後)

場 所 東村山市役所いきいきプラザ3階 マルチメディアホール

問い合わせ 経営政策部企画政策課長 笠原(内線2211)